



学校だより

志高く

正しい判断力とたくましい実践力を
もった熊谷東中生を育む学校

発行 熊谷市立熊谷東中学校
電話 048(521)0066
FAX 048(521)8429
令和7年5月1日
第2号

世界に一つだけの花が咲き誇る学校に

校長 吉田 順一

令和7年度が始まり一か月が過ぎようとしています。中庭には、入学や進級を祝ってくれた桜に代わり、藤棚の藤や、べに子の子の丘のハナミズキが色あざやかな花を咲かせています。

始業式の式辞の中で、渡辺和子さんの「置かれた場所で咲きなさい」という言葉を紹介しましたが覚えていますか。

【始業式の校長式辞より】



「『置かれた場所で咲きなさい。置かれたところこそが、今のあなたの居場所なのです。時間の使い方は、そのままいのちの使い方です。自らが咲く努力を忘れてはなりません。雨の日、風の日、どうしても咲けないときは根を下へ下へと伸ばしましょう。次に咲く花がより大きく、美しいものとなるように。』置かれたところこそが、今のあなたの居場所なのです。』」

今日、皆さんに与えられた環境・場所をしっかりと受け止め、自分の可能性を信じ、努力することで、自分だけの花を今年も大きく咲かせていってください。

では、自分だけの世界に一つだけの花を咲かせるためには、何が必要なのでしょう。

この問いに対して、ある小学校の高学年の児童は、学級活動の授業で、次のように答えたそうです。

児童 A:「日:植物は太陽を目指して成長するので、目標(夢)が必要だと思います」

児童 B:「風(空気):当たり前にあるけど、空気も必要だし、風通しのよい場所が必要。」

児童 C:「水:植物に降り注ぐ雨のように、「ありがとう」などのあったかい言葉が必要です。」

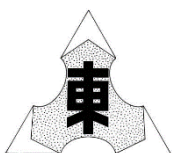
児童 D:「土:切り花はしおれるけど、鉢植えは長く花が咲いているので、根をはる土が必要です。」



という意見が出てきました。そして、先生は「そうだね。土は、みんなで考えると、当たり前のことが当たり前でできるといった、土台のようなものです。みんなが、世界に一つだけの花を咲かせるためには「日・風・水・土」を大切にしていきましょう。」と授業をまとめたそうです。

私も、この話を聞き、そのとおりだなと思いました。自分が、そこにいていいんだと安心できる環境で、たくさんの仲間と励ましあいながら、目標の実現に向かっていく。その一方で、自分がやるべきことや当たり前のことがしっかりできる。そんな人が、そんな学校が、世界でNo. 1の、そしてOnly 1の花を咲かせるのだと信じています。

皆さんの卒業式には、世界に一つだけの花が咲き誇る学校になるよう、先生方と一緒に皆さんを本気でかまっています。一緒に成長していきましょう。



令和7年度の歩み(4月)



令和7年度 前期始業式【4月8日（火）】



第65回入学式【4月8日（火）】



刈込・入学を祝う会【4月10日（木）】



部活動説明会【4月11日（金）】



前期学級委員任命式【4月15日（火）】



交通安全教室（1年生）【4月16日（水）】



離任式【4月18日（金）】



第1回避難訓練【4月21日（月）】



授業参観・学級懇談会【4月25日（金）】



人権集会（オンライン）【4月28日（月）】

